

東京で見つけた 和歌山ゆかりのお店



改良を重ねた古い吊り編み機が 優しく新しい生地を生み出す

世田谷ものづくり学校の一室にある和田メリヤス。室内を覗くと吊り編み機が優しく生地を編み上げている。「糸に触ればわかるとは思いますが、全くストレスがかかっていません。編まれた生地も巻き取るのではなく、重力に従って自然と下に落ちていくだけです。これが吊り編み機の生地がふんわりと優しい理由なんです」と語るのは萬川末来さん。商

品の購入ができるのはもちろん、アパレルメーカーが編み機と生地の現物を見たいと来店することも多いという。



世田谷区の廃校となった中学校舎を再生した複合施設「世田谷ものづくり学校」で開店したのは2014年のこと。

Data ▶ 和田メリヤス株式会社
東京 showroom&shop
住所/東京都世田谷区池尻2-4-5
IID世田谷ものづくり学校111
電話/03-5787-6405

オリジナルブランド「Switzul」の特徴は優しいだけではない。「洗濯しても風合いが変わりづらく、型崩れもしにくいんですよ」と萬川さん。



旬の和歌山情報をお届けします
2018 vol.36

Topics 1.

祝「日本遺産」認定! 『百世の安堵』 〜津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産〜



平成30年5月24日、和歌山県では4件目となる濱口梧陵の故事で知られる広川町の『「百世の安堵」津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産』が日本遺産として認定されました。

今回認定されたストーリーは、安政南海地震の際に濱口梧陵が稲むらに火を

つけて高台に避難を呼びかけ、多くの命を救った故事や地元での犠牲者の慰霊や防災の大切さを継承する祭りなどに代表される防災文化の継承にまつわる物語。

現在も松が屏風のように立ち並び、見上げる程の土盛り堤防が海との緩衝地を形作り、沖の突堤、海沿いの石堤と多重防御システムを構築している海岸や避難を意識して造られた堤防に沿う広川町の町並みは、江戸時代、津波に襲われた人々が懸命に復興を果たした日本の防災文化の縮図として浮かび上がります。防災遺産は世代から世代へと災害の記憶を伝え、今も暮らしの中に息づいています。

問い合わせ/和歌山県文化遺産課 電話/073-441-3740

Topics 2.

わかやま歴史物語 〜100のストーリーで大人の知的好奇心を満たす和歌山の旅〜

古来より、俗世から隔てられ、人知の及ばない「神々の領域」とされてきた紀伊半島。豊かな森林、多くの奇岩・巨石、澄み切った海や川など、圧倒的な自然に対して人々は畏敬の念を持ち、美しい景観を人々は受け継いできました。



また、和歌山には、高野山や熊野をはじめ、自然景観、温泉、郷土の食等にもつかわる、世界に類を見ない、歴史が数多く存在しています。

今回、神話の時代から近代に至るまで、県内各地に点在する歴史を「100の旅モデル」として紹介する特設ウェブサイトを開設し、歴史資産だけでなく、歴史秘話、インスタ映えスポット、食、温泉、体験など、和歌山をまるごと楽しめる100のストーリーを紹介しています。

また、PR冊子を作成し、近畿エリアの道の駅、JR主要各駅(和歌山支社管内)、県内の市町村・観光協会等で配布していますので、ご覧いただくとともに、特設ウェブサイトを通じて和歌山の歴史を感じてみませんか。是非和歌山にお越し下さい!

わかやま歴史物語 検索

問い合わせ/和歌山県観光振興課 電話/073-441-2775
和歌山県観光連盟 電話/073-422-4631



取材について



取材をバックアップします!

和歌山県では、メディア関係の皆様へ取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

お問い合わせ
■和歌山県広報課
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500
e-mail/nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
■わかやま紀州館
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F
TEL. 03-3216-8000 FAX. 03-3216-8002
e-mail/kishukan@wakayama-kanko.or.jp

和歌山県フォトライブラリー(写真貸出)
https://www.pref.wakayama.lg.jp/photo/
和歌山県PR動画(動画素材貸出)
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/media/
和-nagomi-バックナンバー
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/

ふるさと和歌山応援寄附

和歌山県の「ふるさと納税」がとってもお得にパワーアップ!
1万円以上の寄附で和歌山を味わえる「梅干し」や「醤油」など、プレミアム和歌山の商品54品の中から贈呈!(県外にお住まいの方が対象)
※詳しくは、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」をご覧ください。
https://www.furusato-tax.jp/city/product/30000



2018 vol.36

企画・発行/和歌山県
発行日/平成30年7月24日
企画編集/サンケイ広告(株)
制作/(有)YS'pros
印刷/中和印刷紙器(株)

「和-nagomi」は、古紙配合率70%以上の再生紙、大豆インキを用いて制作しています。

プレミア和歌山



やさしい牛乳

生産者/農事組合法人 黒沢牧場
住所/海面上谷603
電話/073-487-3127
牧場およびインターネットなどで販売 http://9638farm.shop-pro.jp



和歌山県優良県産品(プレミア和歌山)推奨制度
安心・安全を基本に幅広い分野で優れた県産品を「和歌山らしさ」、
「和歌山ならではの」視点で推奨する。

残間里江子審査委員長

和歌山は自然豊かで、おいしいものがたくさんあります。毎回審査が楽しみです。



プレミア和歌山 検索

爽やかな高原の優しさをゴクツ。

標高約500m。澄んだ青空のもと、なだらかな丘陵に広がる草原で牛たちがのんびりと草をはむ。全国的にも珍しい周年放牧で育った牛の新鮮な牛乳を、低温殺菌して瓶詰めした。脂肪分が高く、風味豊かな味わいが自慢だ。「牛にもやさしい、味わいもやさしい」という意味をこ



「何か夢のある事業を」と初代が創業して今年で50年。昔は「牛乳で売って」という。今は、最新の工場で瓶詰めをしていますが、放牧の牛ならではの自然な味わいは昔も今も変わらぬ」と上芝さん。